

「なら四季彩の庭」づくりを進めます。

奈良県植栽計画（「なら四季彩の庭」づくり）を推進し、**四季の彩りが感じられる植栽景観**の整備を進めます。

平成30年度の主な取組

- 四季を通じて彩り豊かな植栽景観を向上させるための植栽計画を推進
 - ・（新）エリア別ワーキンググループの設置・運営、景観創造推進本部彩りづくり部会の運営等
- 植栽等により景観の向上に取り組む市町村や地元団体等を支援
- 「なら四季彩の庭」シンボルマークを使用したプレートの設置
- ジャーナルや県ホームページで、植栽計画の整備内容や進捗状況を発信

【植栽計画のエリア：54エリア】

- 平城宮跡、大宮通、矢田丘陵、郡山、大和三山、王寺、馬見丘陵公園、信貴山・大門ダム、室生、曾爾、吉野山、吉野川沿、天川・洞川、上北山、下北山、十津川・玉置山、野迫川 等

関連予算 H30:20百万円(H29:27百万円)



「なら四季彩の庭」のプレート



ジャーナルの発行

【植栽等による景観の向上に向けた取組事例】



竹林伐採と植栽による植栽景観の向上(奈良市水上池)

奈良県経済の好循環を促進し、働きやすく、良く学べる地域社会をつくれます。

企業誘致に向けた工業ゾーンの創出を進めます。

県内経済活性化のために、更なる企業誘致のための新たな産業用地の確保に向けたプロジェクトを推進します。

平成30年度の主な取組

関連予算 H30:75百万円(H29:93百万円)

京奈和自動車道御所インターチェンジ周辺工業ゾーンプロジェクト

- 京奈和自動車道御所インターチェンジ周辺において、産業集積地を形成するため、事業用地の取得及び造成工事の推進等を実施



御所インターチェンジと産業集積地予定地

京奈和自動車道及び西名阪自動車道周辺工業ゾーンプロジェクト

- 企業立地の魅力が高まる京奈和自動車道及び西名阪自動車道周辺において、関係市町村と県が連携して工業ゾーン創出に向けた取組を実施
 - ・企業及びデベロッパーの誘致促進
 - ・工業ゾーン用地確保のための耕作放棄地再生
 - ・特定農業振興ゾーンの設定支援



企業立地の魅力が高まる京奈和、西名阪自動車道周辺